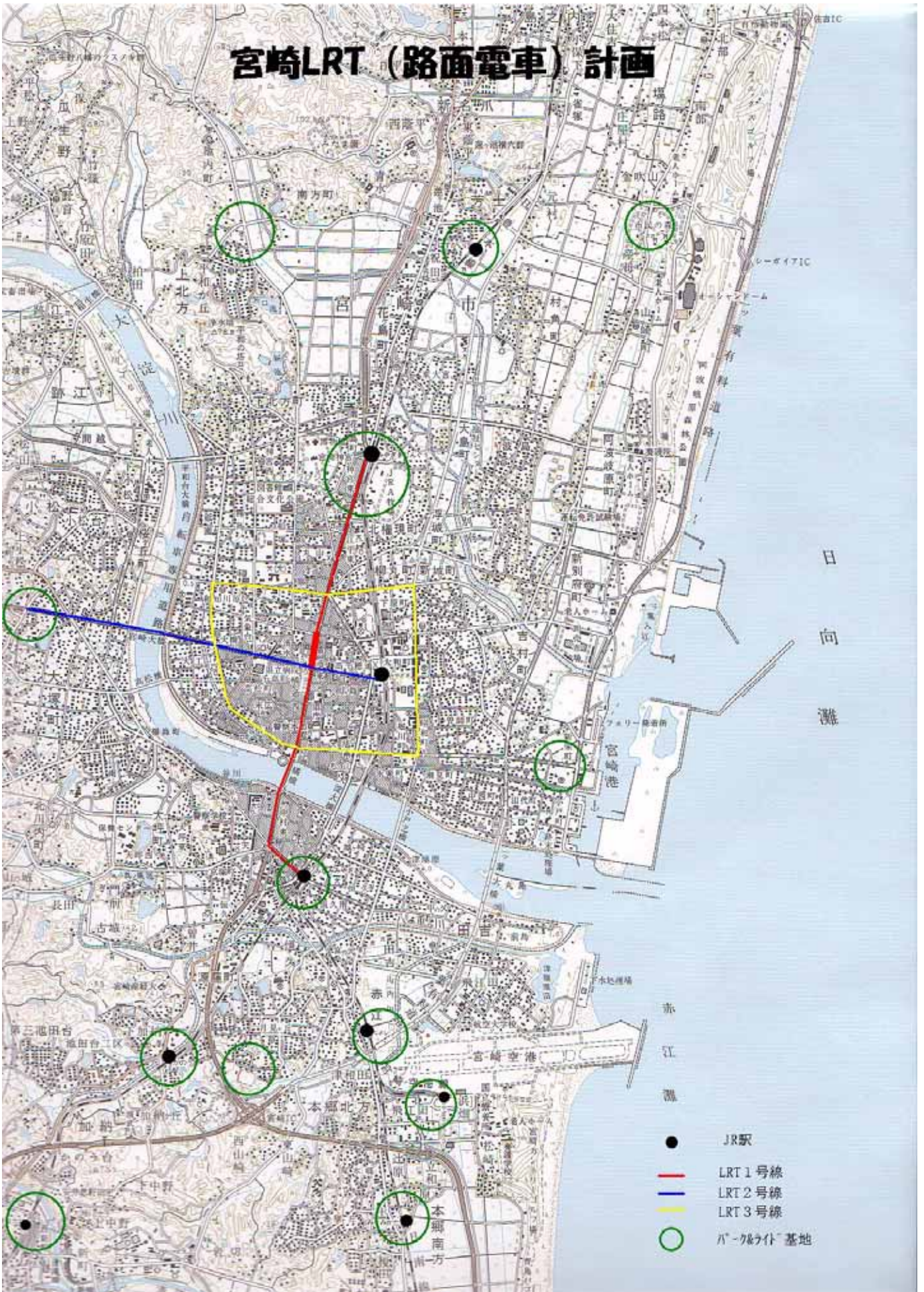


宮崎LRT（路面電車）計画

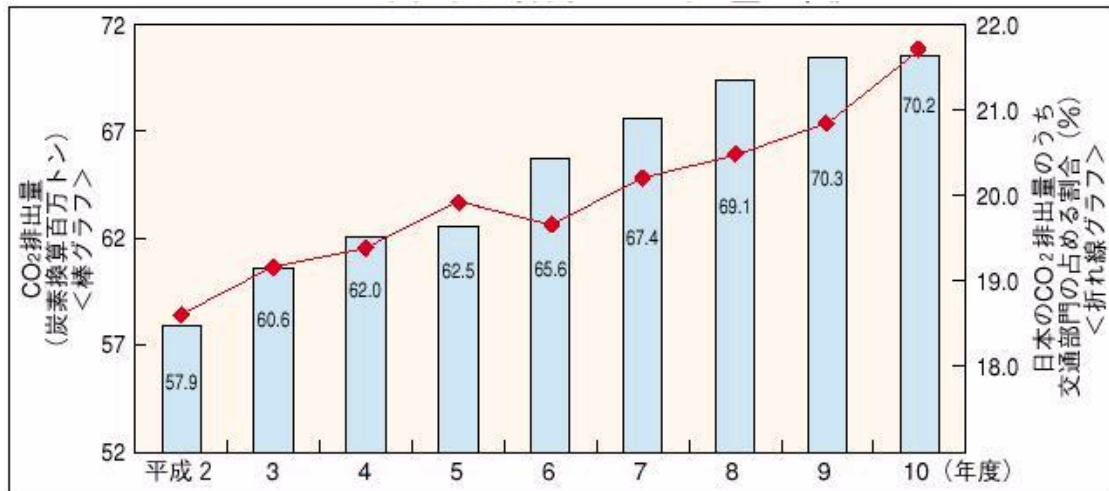


交通量が多く人が集まる中心地に路面電車を導入し、郊外や住宅地付近に他の交通機関（JR・バス・タクシー・マイカー・自転車等）との乗換え場（パーク&ライド）の基地を設けて利用しやすい公共交通の整備をします。

宮崎にLrt(ライトレール・トランジット)を！

現在の車社会は様々な問題を抱えています。なかでも地球温暖化が最も深刻な問題で、京都議定書により1990年(平成2年)非の6%削減が目標なのに20%以上も増えています。

公共交通システムを整備し、その核としてLrtを導入することにより宮崎を地球の環境首都にします。



また、Lrtを導入すると街が素敵に生まれ変わります！



(渋滞)

- ・経済損失
約28億円 / km・年
(九州地方整備局)
- ・大気汚染
一日の呼吸量 13,000L / 人



(まちづくり)

- ・まちなぎわい
- ・美しい景観
- ・コミュニティづくり



(バリアフリー)

- ・円滑な移動
- ・低床の電車で乗降が楽
- ・車のいないトランジットモールで誰もが安心

